

## 藤本 利一

高等司法研究科・教授

### [研究]

研究論文は、

- 1) 単著「申立直後の取引の継続」伊藤眞ほか編今中利昭先生傘寿記念論文集『会社法・倒産法の現代的課題』505頁-534頁（民事法研究会、2015年6月）
- 2) 単著「アメリカ法における1970年の企業再建」阪大法学65巻2号81頁-101頁（2015年7月）
- 3) 単著「ロンドン・アプローチの終焉と法的整理手続の台頭——イギリス法の経験（上）」阪大法学65巻6号207頁-227頁（2015年9月）

研究報告は、

- 1) Insolvency Practitioner 研究会「倒産手続と裁判所——アメリカ編」（2015年9月）
- 2) Insolvency Practitioner 研究会「アメリカ法における倒産裁判所の役割」（2016年3月）
- 3) 大阪倒産実務交流会「コメント報告：中小企業における事業譲渡の意義」（2015年10月）
- 4) 大阪倒産実務交流会「コメント報告：地方における民事再生手続実務」（2016年1月）

その他として、

- 1) 単著「Comment 相殺の合理的期待について」銀行法務21 788号37頁-39頁（2015年7月）
- 2) 単著「Comment 中小企業再生における事業譲渡の意義」銀行法務21 794号36頁-37頁（2015年12月）
- 3) 大阪大学社会経済研究所兼任教員として活動

### [教育]

本年度も、倒産法基礎1、倒産法基礎2、倒産法演習を担当しつつ、川上良弁護士と、民事手続法概論2を担当した。

学生支援室主催として、高橋宏志教授（中央大学、東大名誉教授）の学生向け講演会「民事訴訟法学の魅力」を企画し、遂行した。

当該年度も、山本和彦教授（一橋大学）、本学OB・OGからなる14名の倒産実務家の参加する上記「倒産法演習」を主催し、小畑英一弁護士（LM法律事務所）「企業再建の実務」、大川治弁護士（堂島法律事務所）ほか「債権回収の実務」、堀野桂子弁護士（北浜法律事務所）「信託法」の各授業の実施に関与、貢献した。

最高裁判所、アンダーソン毛利法律事務所に学生を引率（2015年3月）、大阪地方裁判所第6民事部に学生を引率した（2016年3月）。

大阪大学社会経済研究所兼任教員であった。

### [管理運営]

情報公開委員（副委員長）

安全衛生委員

### [社会貢献]

大阪弁護士会資格審査会委員（任期：平成27年10月1日から平成29年9月30日まで）を拝命。

大阪倒産実務交流会・幹事

大阪弁護士会「大阪倒産実務研究会」・顧問

大阪府消費者保護審議会・委員

平成27年度司法試験考査委員（倒産法）

平成27年度法学検定試験作問委員（民事訴訟法・倒産法）

平成27年度大阪府消費者保護審議会委員